

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表 平成31年3月4日

事業所名 ふあみさぼこ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			本社の福祉用具部門と連携を取っている。	
業務 改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施していない。	今後実施予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			言語聴覚士の先生やビジョントレーナーの先生に訪問して頂き、スタッフ研修、勉強会、セミナーを実施している。	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか			○	送迎の兼ね合いから、終礼時に必ず全員集まっているとは限らない。翌日の朝礼、昼礼で必ず報告、振り返りを行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在、医療行為が必要な方は受け入れていない。今後、看護師の配置等が出来れば検討していく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	利用開始前に担当者会議を実施し、情報共有を行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	外部研修に参加している。	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○					

護者との連携	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		管理者が参加している。	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		言語聴覚士やビジョントレーナーの先生との個別面談やトレーニング、アセスメントを実施。また、児発管が個別面談等で実施している。	
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		言語聴覚士やビジョントレーナーの先生との個別面談やトレーニング、アセスメントを実施。また、児発管が個別面談等で実施している。	
	㉕	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			今後実施予定。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	㉘	個人情報に十分注意しているか	○				
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		法人内での交流会、イベントへの参加は実施しているが、地域の方を招いた取り組みは出来ていない。	今後、検討していく。
非常時の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		契約時に伝えている。	
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか		○		年に1回、避難訓練を実施している。また、消防署へ訪問し避難訓練、風災害の体験を行っている。	
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		契約時に説明を行っている。	必要な児童への個別支援計画書への記載について、現在、見直しを行っている。
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師や協力医との連携を行っている。	
	㊱	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			児童発達支援も含め、共有できている。	